

中学生が看護師の仕事体験

看護師の業務を通して社会を知るとともに、将来の進路の参考にしようと、中学生5人が8月2日、城西病院を訪れて職場体験をしました。訪れたのは、結城中学2年生、上田彩愛さん、古谷野彩可さん、榊佑嘉子さん、村上翔琉君、下館南中学1年の竹山芽依さん。結城中学の4人は2、3日の2日間、竹山さんは2日だけの職場体験でした。

初日に5人は、病院内のさまざまな部署を見学。応急処置室や放射線検査室、臨床検査室、手術室、健診センターなどを訪れ、担当職員から仕事の内容から専門的な話まで興味深く聴いていました。引き続き、療養病棟で看護師の仕事体験。シーツ交換や食事のお手伝い、入浴後の体のケアや着替えなどを手伝えました。

竹山さんは1日だけの体験でしたが、看護師に「仕事をやっていてよかったこと、やりがいは何ですか」と質問していました。

結城中学の4人は、「思っていた以上に忙しい仕

事でした」と話、上田さんは「食事の時、患者さんに応じて食事を細かく切ったりとろみをつけたり、とても考えて対処しているのがすごいと思いました」と話すなど、患者さんに対するきめ細かな対応に感心していました。「村上君は「手術室がとても印象的」といい、古谷野さん、榊さんは「放射線の機械がすごかった」と話していました。

平成28年8月4日

